



記者発表

平成26年 1月21日  
福島河川国道事務所

福島県立図書館にて、福島を知る講座を開催します。  
～ 明治の大プロジェクト「万世大路」<sup>ばんせいだいろ</sup> ～

明治初期に福島・山形県境に位置する栗子山を越えた近代的幹線道路である「万世大路」は、当時の測量・土木技術の水準の高さによって建設され、福島・米沢間の物流と文化交流、産業振興を支えた大プロジェクトでした。

今回、現在建設中の東北中央自動車道へ進化し続ける「万世大路」の歴史と「万世大路」などの土木遺産の楽しみ方について、講座を開催いたします。

1. 日 時 平成26年1月25日(土) 14時～

2. 場 所 福島県立図書館 第1研修室

3. 講座内容 ①題目：明治の大プロジェクト「万世大路」  
講師：万世大路研究会 鹿摩貞男 氏  
②題目：「万世大路」の楽しみ方  
講師：ふくしま100の会 松田裕子 氏

4. 定 員 80名

5. 主 催 東北地方整備局 福島河川国道事務所

6. 共 催 福島県立図書館、万世大路研究会、ふくしま100の会

7. その他 入場無料です。どなたでも参加できます。  
福島県立図書館では、『万世大路』の今昔(建設から現在、そして未来へ)のパネル展を2月11日(火)まで開催中です。



並んで佇む栗子隧道坑口

(左：昭和初期建設、右：明治時代建設)

発表記者會〈福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ〉

【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所  
福島県福島市黒岩字榎平36 TEL024(546)4331(代)

副所長(道路) さとう としみ 佐藤 利美(内線205)  
計 画 課 長 みかみ ひろし 三上 博司(内線261)